

半永久ワックスフリーの「グラニット」で 納品15年目も美観維持かつ安全安心。



施工場所 ① スタッフステーション・廊下

高い機能性を実感したことで 増床時にもグラニットを採用

2008年の開院以来、グラニットを施工した部分は驚くほど美観を保っていますね。機能性の高さを実感したことで、2019年に救命救急センターの増床時にもグラニットを採用しました。半永久ワックスフリー床材なので、ワックスや剥離剤などの薬剤コストを削減できていますし、現状は補修や張り替えの必要も感じていません。基本的にはガスキンさんに日常清掃をしていただだけで美観維持できています。また、キャスター付の機器移動が頻繁で、人の往来も激しい環境でも、床材の膨れや破れなどが少ないおかげで、転倒事故がほとんどないのも素晴らしいですね。



2008年
(竣工時)

竣工時のスタッフステーション・廊下



竣工後
15年目

竣工後15年目のスタッフステーション・廊下

グラニットの 使用メリット

1

ワックスメンテナンス
不要による
コスト削減

2

補修や
張り替えなどの
**手間が
かからない**

3

転倒事故も
ほとんどなく
安心安全

Hidenori Ishiguro

JA愛知厚生連 江南厚生病院
事務部 事務管理室 施設係長
石黒 秀典 様



JA愛知厚生連 江南厚生病院

半永久ワックスフリーの単層ビニル床シート「グラニット」が施工されて15年目を迎えるJA愛知厚生連 江南厚生病院。施設係長様と、メンテナンスを担うダスキンヘルスケア様にグラニットのメンテナンス状況など率直なご意見を伺いました(2022年当時)。



施工場所 ② 病室

消毒や除菌による白化もなく 日常的な清掃のみで美観維持

病院全体の清掃を担当していますが、汚れの落としやすさを日々実感しています。歩行頻度の高い病棟廊下などは月に1回、自動床洗浄機をかけている一方、病室は、患者さまの行動に制限をかけないようモップ清掃のみですが、美観を維持できています。2020年以降、院内での除菌・消毒をするエリアが広がり、その回数も飛躍的に増えました。床材によってはアルコールが原因で、ワックス塗付部分の白化などに悩まされることもありますが、グラニットの場合、殺菌・消毒検査薬の耐性も高いので床材の白化も見当たりません。



竣工時の病室



竣工後
15年目

竣工後15年目の病室

グラニットの メンテナンス メリット

1

モップでの
日常清掃のみで
美観維持

2

他の床材と
比較しても
**汚れが
落ちやすい**

3

消毒による
**白化や
黒ずみが
少ない**



目立つ汚れや膨れは見当たらず。ワックスメンテナンスを行わずに定期的な清掃、メンテナンスのみで美観を維持。

Mihito Saito

株式会社ダスキンヘルスケア
リージョナルマネジャー
斎藤 実人 様

